

真庭市

サッカー

活動報告

ファジアーノ岡山×岡山理科大学

目次

01. 活動概要

**02. イベント実施に
向けての検討課題**

**03. イベント実施までの
流れ**

04. 進行状況一覧

05. 風景（準備・当日）

06. 開催報告

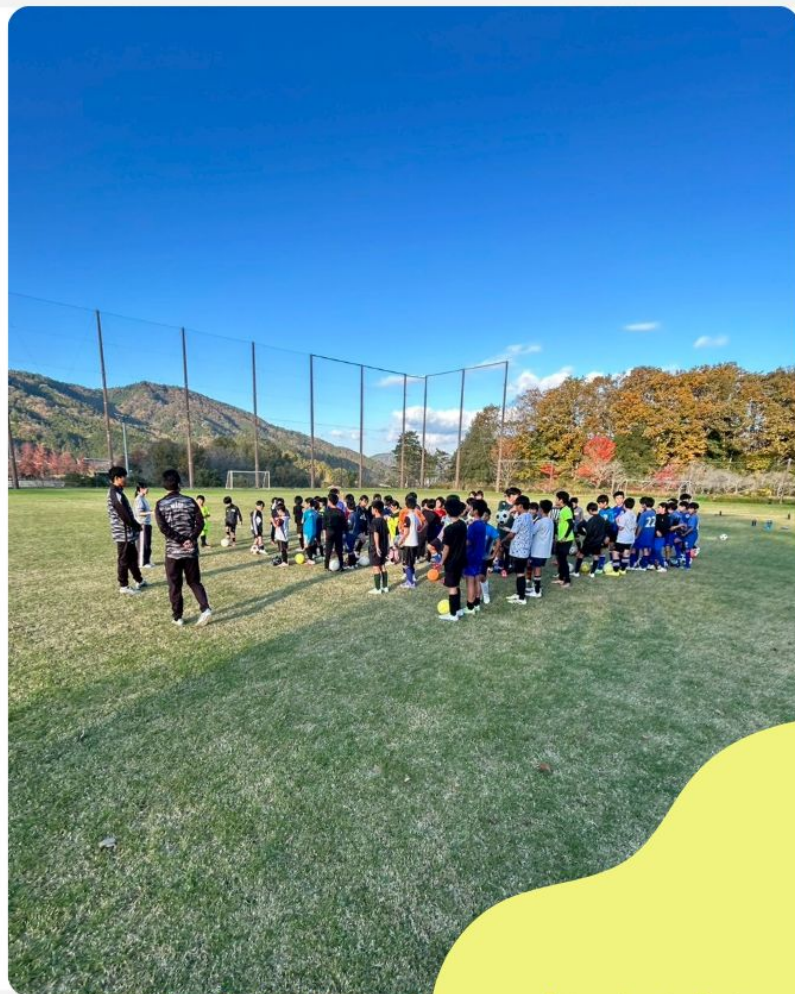
01. 活動概要

地域施設を活かす 小学生向けサッカー教室

本活動は、イノベーション・ラボの一環としてファジアーノ岡山と連携し、真庭市の落合総合公園サッカー場にて小学生を対象としたサッカー教室を開催したものである。

地域活性化をテーマに、スポーツ施設の利用が地元住民に限られている課題に着目し、施設の利用促進を目的として企画・実施した。

本活動を通じて、子どもたちがスポーツの楽しさや協調性を学ぶ機会となり、青少年の健全な成長につながった。



真庭市の地域活性化に真面目に楽しく取り組むラボ

02.

イベント実施に向けての検討課題



スケジュール管理

夏休みを挟むことや、関係者の元々の予定と異なる日程が重なり、イベント準備のスケジュール調整が非常に難しかった。準備期間が限られる中で、関係者間の連絡や調整に多くの時間を要した。



イベント内容の構成

当初は合宿形式で進めていたが、日程や参加者の都合で計画が白紙になることもあり、プログラムの内容や構成を柔軟に見直す必要があった。限られた時間で、楽しさと学びのバランスを考えることに苦労した。



参加者の集客

真庭市や岡山市の小学生をターゲットにしていたためSNSを通して集客を行った。合宿案当初、岡山市内の全チームに連絡を取るために林先生経由で岡山県サッカー協会に協力を依頼した。また、真庭市内のチーム監督にも協力を依頼し、集客を行った。

03. イベント実施までの流れ

実施競技・日程の確定

現地視察・開催案内

施設担当者最終打ち合わせ

スポーツイベント実施

実施・活動の総括

Point

真庭スポーツ振興財団から依頼を受け、イベントを計画した。当初は別の競技で体育館での実施を考えていたものの、体育館を借りることができなくなった。しかし、同施設内に天然芝のサッカー場もあり、これを利用して今回のイベントを実施する事にした。決定した後もイベントの詳細や当日の段取り、少年サッカーチームに呼びかけを行い実施に至った。イベント後には協力頂いたファジアーノの方からご指導を頂き今後の活動に繋がれるものとなった。



活動の流れ

このように

開催しました

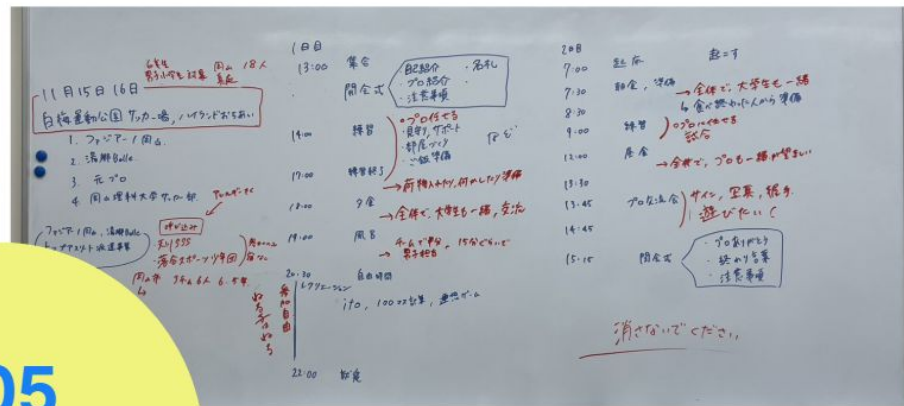
04.

進行状況一覧

日付	項目名	内容	状況概要	コメント
2025/06/27	勝山地区散策	• 担当者顔合わせ • グラウンド視察	予定通り進行	合宿に必要な情報を入手することができた
2025/07～09	広報活動・イベント構成	• 集客 • イベント構成 • スケジュール管理	一部課題あり	対象の小学生とのスケジュールが合わず合宿ができなくなった
2050/10/24	最終確認（真庭）	• 担当者とミーティング	予定通り進行	備品確認や当日の流れを最終確認できた
2050/11/15	イベント当日	• サッカー教室	実施	大きな問題もなくイベントを終えることができた



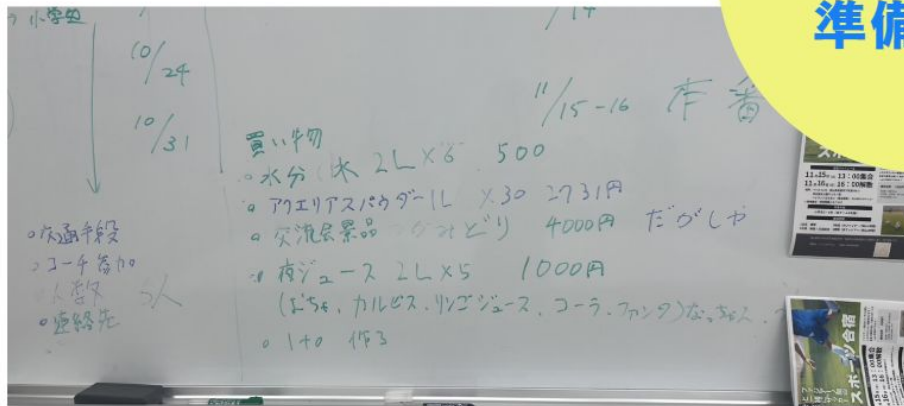
2025/06/27 白梅総合公園グラウンド初視察



2025/07/25 授業内ミーティング (合宿案)

#05

準備風景



2025/10/02 授業内ミーティング (イベント当日案)



2025.10.24 最終視察 (真庭あぐりガーデンで出会ったカピバラ)



高学年練習中



開会式

#05

当日風景



低学年練習中



大学生もサッカー

06. 開催報告

ターゲット

**→少年サッカーチームに所属
している小学生（全学年・男女）**

協力していただいた方

**→ファジアーノ岡山
真庭スポーツ振興財団**



ファジアーノ岡山を企画に結びつけた効果

【ファジアーノ岡山の要素】

- ・ プロスポーツのブランド力
- ・ サッカー教室の運営ノウハウ
- ・ サッカーが子供が参加しやすいスポーツ
- ・ 地域との連携活動の実績
- ・ ファンコミュニティが持つ集客力

【想定される効果】

- 「ブランド力と集客力」→施設に人が来るきっかけを作ることができる
- 「小学生に向けたイベント」→地域の子育て世代の参加を促す
- 「ファン層」→市街からの集客が見込める
- 「プロとの交流」→参加後の満足度の向上

結果

小学生が82人参加したサッカー教室を開催できた
→課題を抱えていた真庭スポーツ振興財団
「大成功だね」



ご清聴ありがとうございました